

第9回 Science Club Assembly～科学部大集合！～

日時：令和3年11月7日（日）9：30～15：20 場所：千葉市教育センター

参加校・人数

新宿中：15名
花園中：6名
都賀中：16名
打瀬中：17名
千葉大附属中：13名
計67名

市内科学部員
5校67名
大集合です！
教育委員さんも3名、応援に来てくださいました



第1部 部活動紹介

僕たちの部では…

プログラミングもやっています

全校生徒がアクアリウムを見られます

科学部の人数や活動日、活動内容などを紹介します。火星ローバーやプログラミング、アクアリウム管理など、自校とは違う活動形態や内容にお互いに驚く様子が見られました。

第2部 研究報告(研究発表部門)

研究成果として、7つのテーマが発表されました。パワーポイントを使い、聞く側にできるだけわかりやすく、写真やグラフが工夫されていました。実験の様子や結果を動画で説明する班もありました。

質問です

比較した結果です

この結果から考えられるのは…

結果の写真です！

第3部 火星ローバー発表

ここが工夫した部分です

オオ～～開いた！！

実演します！

火星ローバーの発表をしました。タイヤやアームの工夫点、苦労した所などを説明します。他校から質問がたくさん出ました。



第4部 意見交換会(研究相談部門)



5カ所に分かれて、実施途中の研究やローバー開発について意見交換をしました。他校部員のアイデアやアドバイスは新たな視点を切り開きます。アドバイスする側もいろいろ考える練習になりました。

閉会式・表彰

【最優秀賞】

都賀中：「炭化させた木材の有効性に関する研究」

【優秀賞】

打瀬中：「化学カイロの限界を探る」

【プレゼン賞】

花園中：「植物のDNAを取り出そう！」

千葉大附属中：「五層構造」

【アイデアアーム賞】

打瀬中：「MarsPioneer号 ver6」

【ダイナミック賞】

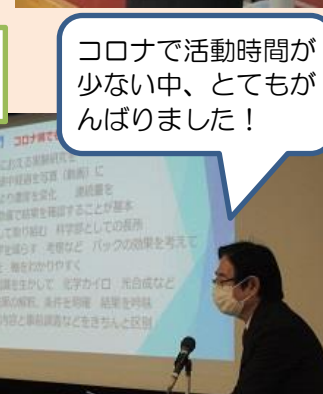
打瀬中：「マーズストロング号」



やった！最優秀賞！

その他にも、【科学推進賞】【優秀質問賞】【優秀発言賞】など多くの個人賞が授与されました。

科学館副館長から講評や実験を進める際のアドバイスをいただきました。



【科学館副館長より講評】 (抜粋)

- ・試料の種類を変えるより、濃度など連続量を変化させた方が深まる。
- ・分担して取り組むことは、科学部としての長所を生かしている。
- ・プレゼンで文字を減らす、表よりグラフにする、タイトルをつけ、軸の文字を大きくすると見ている人にわかりやすい。
- ・文献調査や事前調査などを区別し、出展も明確にするとよい。
- ・ローバーは年々レベルが上がっている。試走会に参加し改良するとよい。

【参加者の感想】 (抜粋)

- ・他の人がどのようにして、実験しているのか、どのようにすれば上手くローバー作成ができるのかや、会議室での話し合いの際、いろいろなアドバイスをもらうことができました。この活動は今後、科学部で活動するにあたって、新たな進展を生み出す一つになるはずだと思います。この活動で学んだことや、もらったアドバイスなどを、今後、いろいろな実験をする際、活用していけたら良いと思います。
- ・普段はなかなか関わるることができない他校の人たちと交流して、意見を聞くことができ、たくさんのアイデアを聞くことができたり、その学校でやっていることを聞くことができたりしてためになったし、とても楽しかったです。コロナウィルスの影響でこのようなイベントがあまり開催できない中で、色々な人々と交流できたことが本当に楽しかったです！また、様々なローバーを見たり、説明を聞いたりできたので、今、作っているローバーに生かして、しっかり完成できるよう頑張っていこうと思います。
- ・他の学校では、動画を用いた説明やグラフ、表などわかりやすい発表にするための工夫が多く見られ参考になりました。また、科学館副館長の話では、研究の進め方やパワーポイントのまとめ方のアドバイスを聞き、今後の実験では科学的な視点から考察し、結果はなるべく数値にしてまとめるよう心がけたいと思います。・緊張したけれど、大勢の前で発表をしたり、他の中学校の人と意見交換をしたりと、普段はできない経験ができたので、良かったです。この経験を、次にいかしたいと思いました。